

令和6年度 日本大学短期大学部（船橋校舎） 社会人選抜 募集要項

短期大学部（船橋校舎）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【建築・生活デザイン学科】

建築・生活デザイン学科は、建築・都市から住空間・インテリアまで、人々の暮らしの舞台となる環境について、工学・芸術・社会問題など幅広い視点から関心を持ち、豊かで安全、快適な生活空間の実現に取り組む意欲のある、次に該当する者を受け入れます。

- (1) 建築・生活デザインに関する基礎的な専門知識と技術を身に付けたい者。
- (2) 持続可能な社会の形成に貢献するために、人間性豊かで高い倫理観を持った設計者・技術者を目指す者。
- (3) 建築や生活デザインに関わる問題に積極的に関心を抱き、情熱を持って解決に取り組める者。
- (4) 幅広い知識に基づいてコミュニケーションを図り、多様な価値観を受け入れながら、協働して課題に向き合い、最後までやりとげる意欲を持つ者。
- (5) 論理的な思考をするための技量として、高等学校学習指導要領に基づく現代文分野の「読解力」及び「表現力」に関する基本的能力を身に付けている者。
- (6) 科学的な思考をするための基礎学力として、高等学校学習指導要領に基づく「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A及び数学B」の知識と技法を習得している者。

【ものづくり・サイエンス総合学科】

ものづくり・サイエンス総合学科は、本学科の教育研究上の目的、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づいた教育を受けるために必要な、次に掲げる関心、目的意識、意欲、知識・技能、能力を備えた入学者を求めます。

- (1) 機械工学，電気電子工学，情報科学，応用化学，物理学，数学の専門分野に関心があり，専門的知識・技能を身に付けたいという意欲を持っている者。
- (2) 自然科学全般に興味・関心があり，科学的知識・技能を身に付けたい意欲を持つ者。
- (3) 人文科学，社会科学，芸術・文化など，幅広い教養を身に付けたいという意欲を持っている者。
- (4) 豊かな知識・教養を基に，論理的な思考ができ，困難な問題に対し最後まで挑戦できる意欲を持つ者。
- (5) 多様性を認め合える，「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」というコミュニケーション能力の基礎を身に付けている者。
- (6) 高等学校における数学科目「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」の履修内容を身に付けている者。

1 募集学科及び募集人員

建築・生活デザイン学科 } 若干名
ものづくり・サイエンス総合学科 }

2 出願要件・資格

次の①及び②の条件をすべて満たす者。

- ① 短期大学部（船橋校舎）各学科のアドミッション・ポリシーを理解するとともに、実社会での経験を持ち目的意識が明確であり、かつ志望学科における学修に強い意欲を持つ者。また、合格した場合、本短期大学部に入学することを確約できる者。
- ② 令和6年4月1日において満21歳以上（ただし、勤務先から研修等として派遣される者は、21歳未満でも可）の者で、次のいずれか一つに該当する者。
 - (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者。
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
 - (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第150条）。
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ウ 文部科学大臣の指定した者。
 - エ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）。
 - オ 18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本短期大学部が認めた者。

身体に障がいのある方の受験について

病気・負傷、身体の障がい等により、受験上及び修学上（入学後の大学生活等）特別な配慮を必要とする場合は、事前相談が必要です。出願締切日の1か月前までに、必ず理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンターにお問い合わせください。

3 出 願

- ① 出願情報登録期間
令和6年2月1日（木）から3月8日（金）午後8時まで
- ② 出 願 期 間
令和6年3月1日（金）から3月8日（金）まで【**出願締切日必着**】
※ 令和6年3月8日（午前10時～午後4時）のみ理工学部（船橋校舎）インフォメーションセンターにて窓口受付可。
- ③ 出 願 方 法
 - (1) マイページの作成（令和5年7月18日（火）より利用開始）
出願するにはマイページの作成が必要となります。
「日本大学インターネット出願ガイダンス（<https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/>）」から手続きをしてください。
※ マイページの登録には必ずメールアドレスが必要です。1人に必ずひとつの受信可能なメールアドレスを御準備ください。
 - (2) 受験生情報の登録
マイページ内の「個人情報の登録・編集と確認」より出願者の個人情報を登録してください。
 - (3) 証明写真の登録
マイページ内の「証明写真の登録と確認」より顔写真を登録してください。
写真（3か月以内に撮影した正面上半身無帽のカラー写真、背景なし枠なし）を選択し、アップロードしてください。アップロードした写真は、「試験当日の本人照合」や入学後の学生証の写真として使用します。
※ 鮮明な写りの写真を御用意ください（前髪や陰影が顔や目を隠している等、個人の判別が困難なものは不可とします）。
 - (4) 出願情報の登録（令和6年2月1日（木）より利用開始）
マイページ内の「出願登録」より、志望する学部学科、方式等必要な情報を登録してください。
 - (5) 入学検定料の納入
入学検定料：35,000円 ※ 別途事務手数料がかかります（本人負担）。
 - (6) 出願確認票・宛名ラベルの印刷
 - (7) 出願書類の郵送
市販されている角2封筒（A4の用紙を折らずに封入できる大きさの封筒）に入れ、「宛名ラベル」をはがれ

ないように貼付し、出願書類を必ず「簡易書留」で郵送してください。(出願締切日必着)

※ 簡易書留は速達扱いではないため、普通郵便と同じ日数がかかります。出願書類は令和6年3月8日(金)までに到着するかを郵便局に確認の上、発送してください。

※ 「出願書類」を本短期大学部が受理した時点で出願完了となります。

出願情報の登録、入学検定料の納入を行っただけでは出願完了となりませんので御注意ください。

また、いったん提出された出願書類は、返還いたしません。

なお、納入された入学検定料は、次のA、Bの場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

返還にあたっては、別途、日本大学入試センターから返還手続の御案内をいたします。

A 入学検定料を納入したが、本短期大学部に書類を提出しなかった場合

B 入学検定料を納入し、本短期大学部に書類を提出したが、出願が受付されなかった場合

④ 出 願 書 類

以下に【指定用紙】と記す書類については、日本大学短期大学部(船橋校舎)Webサイト

(<http://nucst-admission.jp/jcollege/>)からダウンロードし、プリントアウトの上、使用してください。

(1) 出願確認票

(2) 志望理由書(800字程度)【指定用紙】

※ 実務経験または資格等を有する者は、その内容を具体的に記載した「概要書(任意書式)」も併せて添付してください。その際、「概要書」はA4用紙縦とし、タイトル・志望学科名・氏名を14ポイントで横書き、本文は12ポイントで作成してください。

(3) 履歴書(市販の用紙を使用)

(4) 出身学校調査書等(次のいずれかを提出してください。)

ア 出身学校長が作成した調査書(開封無効)

※ 卒業後5年を経過したことにより「調査書」が交付されない場合は、「卒業(修了)証明書」及び「単位修得証明書(成績証明書でも可)」を提出してください。

イ 大学、短期大学、高等専門学校の卒業(見込)者は、卒業(見込)証明書及び成績証明書

ウ 高等学校卒業程度認定試験(廃止前の大学入学資格検定)合格成績証明書

エ 修了証明書及び成績証明書(学校教育法施行規則第150条による)

オ 個別入学資格審査合格証(本短期大学部が認めた者)

カ 勤務先から研修等として派遣される者は、勤務先からの「派遣命令書」あるいはこれに準ずる書類

4 オンライン受験票

① オンライン受験票の取得

出願書類を本短期大学部で受付処理したのち、「オンライン受験票」をアップロードします。オンライン受験票を取得できるようになるのは、出願締切日翌日以降となります。

受験票の郵送はいたしません。

インターネット出願の「マイページ(<https://exam.nihon-u.ac.jp/nihon-u/mypage/login>)」内の「出願内容の確認」の「オンライン受験票の印刷」より確認してください。

② オンライン受験票の記載内容

オンライン受験票の記載内容がインターネット出願で入力した内容と異なる場合は、直ちに理工学部(船橋校舎)インフォメーションセンター(047-469-6249)まで申し出てください。ただし、志望学部・学科等、方式及び受験地の変更はできません。

③ 試験当日は、**受験票(A4用紙にオンライン受験票を印刷したもの)**を必ず持参してください。

※ 試験当日の集合時刻及び受験上の注意事項等については、オンライン受験票で確認してください。

5 試験日及び試験場

① 試験日：令和6年3月14日(木)

② 試験場：日本大学短期大学部船橋校舎(理工学部併設)

6 選考方法

① 口頭試問(次の科目の基礎的な問題)

(1) 建築・生活デザイン学科

数 学：「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」

外国語：「英語」

(2) ものづくり・サイエンス総合学科

数 学：「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(確率分布と統計的な推測を除く)」

- ② 面接（自己アピール〈プレゼンテーション〉＜2～3分＞を含む）
「本短期大学部で学び直しを志望する理由と将来の展望」
- ③ 書類審査（出身学校調査書等，志望理由書）

7 合格発表

令和6年3月18日（月）午前10時

インターネット出願のマイページ内の「合否案内」より確認してください。

併せて，合格者には合格通知とともに入学手続きに関する詳細をマイページ内にて御案内します。

8 入学手続

合格者は，令和6年3月18日（月）から3月25日（月）までに入学時納入金の振込み等，所定の手続きをしてください。

なお，誤操作・見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

入学者納入金（令和6年度）

	年 額	入学時 納入金	9月【入学後】	摘 要
入 学 金	260,000 ^円	260,000 ^円	—	入学時のみ納入
授 業 料	920,000	460,000	460,000 ^円	毎年度同額納入
実 験 実 習 料	100,000	50,000	50,000	毎年度同額納入
施 設 設 備 資 金	220,000	110,000	110,000	2年次同額納入
後 援 会 費	30,000	30,000	—	毎年度同額納入
校友会費（準会員）	10,000	10,000	—	毎年度同額納入
合 計	1,540,000	920,000	620,000	

（備考）納入金は，初年度の前学期学費に充当されます。

※入学手続完了後（入学時納入金を全額納入した後）に，やむをえない理由によって本短期大学部への入学を辞退する場合は，電話により**令和6年3月30日（土）午後5時まで**に申し出てください。

申し出を受理しますと，「入学辞退願」を本短期大学部より送付いたしますので，必要事項を記入の上，速やかに返送してください。

手続き終了後，**入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。**ただし，いったん提出された書類及び入学金は返還いたしません。

なお，令和6年4月1日（月）以降に申し出があった場合は，提出書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません（傷害保険については，約款の定めるところによる）。

《注意》 ① 入学辞退の申し出受理に際しては，直接本人の意思確認をさせていただきます。

② 入学辞退の申し出を，本短期大学部が受理した後の辞退の取り消しは認めません。

③ 「入学辞退願」が提出されない場合，入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので必ず提出してください。

※出願時に出願資格を「見込み」で出願し，令和6年3月31日までに同資格を得られない場合は，入学を取り消します。なお，この場合の入学時納入金の取扱いは，入学辞退と同様になります。

9 入学前教育について

入学予定者を対象に，学習意欲及び学習習慣を維持するとともに，基礎学力の向上を図り，本短期大学部での修学及び学生生活に対して安心感を与えることを目的とし，入学前教育を行う予定です。

船橋校舎へのアクセス

JR 総武線・東京メトロ東西線の西船橋駅より東葉高速鉄道[東西線は東葉勝田台駅まで相互乗り入れ]で船橋日大前駅下車（所要時間 12 分）、徒歩 1 分

問合せ先

**日本大学理工学部（船橋校舎）
インフォメーションセンター**

平日 9：00～17：00 土曜 9：00～13：00

〒274-8501 千葉県船橋市習志野台 7-24-1

電話 047-469-6249 Fax 047-469-1616

<個人情報の保護について>

日本大学（短期大学部を含む）では、志願者情報の登録及び出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手續と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付、入学者データの統計処理及び情報のお知らせ等の送付に使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。